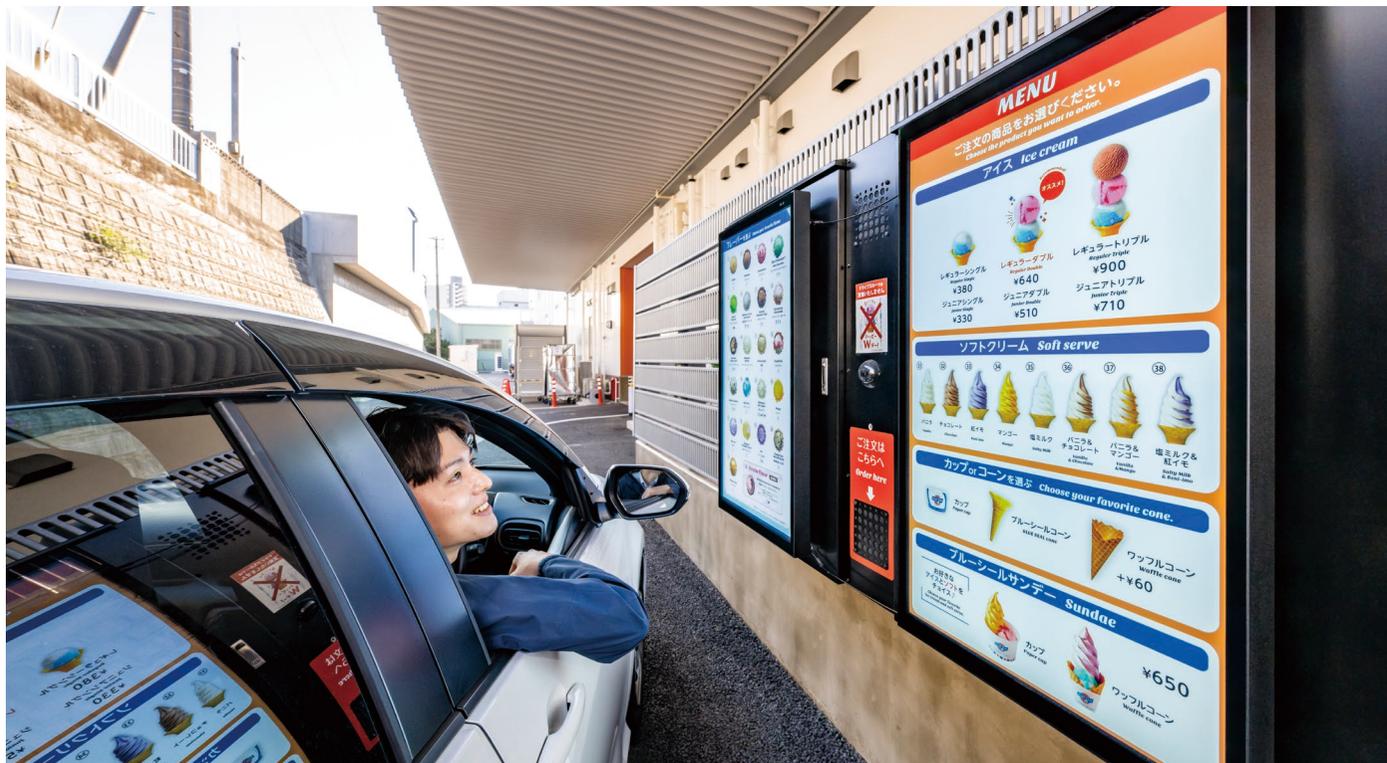


AcroSign®を活用したドライブスルーシステムと映像・音響機器で店舗のリニューアルを支援。



フォーモスト ブルーシール株式会社 様
ブルーシール 牧港本店

導入時期：2024年7月
導入地域：沖縄

課題

運用性に優れたドライブスルーシステムを導入したい

解決策

AcroSign®でデジタルサイネージ化したメニューボードと、ワイヤレスコミュニケーションシステムを組み合わせ、運用しやすいドライブスルーシステムを構築

“サイネージもヘッドセットも操作が分かりやすく、短期間で運用を軌道に乗せることができました。”

フォーモスト ブルーシール株式会社
店舗運営部
課長 山城 純一 様

※所属は納入時のものです。

背景

全面建て替えを機にドライブスルーを導入

2024年7月、「ブルーシール 牧港本店」がリニューアルオープンしました。1963年の営業開始以来初の全面建て替えとなった今回、車社会である地元・沖縄に一層寄り添った店舗を目指し、ブルーシールの店舗として初となるドライブスルーが導入されました。また、リニューアルのコンセプト「笑顔の思い出シアター」を体現した店舗づくりの一環として、2階には映像・音響機器を備えた「シアタールーム」「パーティールーム」もオープン。新本店の新たな取り組みをパナソニックのシステム・製品が支えています。

導入した理由

これまでの対応への信頼感と実績を評価

今回、ドライブスルーを構成するシステムとして、デジタルサイネージAcroSign®とワイヤレスコミュニケーションシステムを採用。また、2階の「シアタールーム」「パーティールーム」にもパナソニックの映像・音響機器が導入されました。店舗運営部 課長の山城 純一様はシステムの採用理由についてこう語ります。「パナソニックさんには以前より店舗什器などをお願いしており、対応に信頼を寄せていました。他企業のドライブスルーや県内施設へのサイネージの導入実績も拝見し、パナソニックさんと手を組めば良い店舗をつくれるに違いないという思いから、導入をお願いしました」

唯一無二の味を提供する沖縄のアイスクリームメーカー

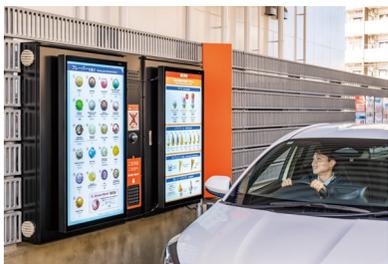
「アメリカ生まれ沖縄育ち」のアイスクリームメーカーであるフォーモストブルーシール株式会社様。沖縄県内17店(直営、フランチャイズ)、沖縄県外31店(フランチャイズ)を展開する店舗では、アメリカンフレーバーと沖縄フレーバーを両軸とした特徴的なアイスクリームメニューを提供しており、沖縄県民の「わったーアイス(私たちのアイス)」として広く親しまれています。

- 所在地：沖縄県浦添市牧港5丁目5番6号
- URL: <https://www.blueseal.co.jp/>



▲ 「ブルーシール 牧港本店」外観。生まれ故郷の「アメリカンデザイナー」感と「沖縄らしさ」を融合させた店舗デザインが特徴

ドライブスルーシステム / 映像・音響システム



▶ドライブスルーレーンのメニューボードはAcroSign®で表示。中央部にオーダー用のWX-CS460が埋め込まれている

▶ドライブスルーのバックヤード。壁面にセンターモジュールWX-CC411Aが設置されている



▶メニューボードと同期した確認用ディスプレイ(壁の縦型2面)と、コンテンツ切り替え用のテンキー(卓上)



▶「シアタールーム」に設置されたPT-MZ882J



▶オールインワンヘッドセットWX-CH457。軽量のため長時間装着しても辛くなく、操作も簡単と好評



▶AcroSign®のコントローラ EM-JD55C5STA



▶2階席奥に設けられた「シアタールーム」。地元クリエイターのポップアップイベント会場としても活躍



▶個室の「パーティールーム」。高品位な映像と、映画館のような迫力ある音響で動画を楽しめると好評

導入後の効果

AcroSign®×ワイヤレスコミュニケーションシステムで運用しやすいドライブスルーシステムを構築

ドライブスルーレーンのメニューボードには2面のデジタルサイネージを使用し、コンテンツの表示・制御をAcroSign®で行っています。

バックヤードのテンキーで複数種類の画面を切り替えられるシステムにより、お客様の注文内容に合わせたメニューを即座に表示させることが可能です。バックヤードの小型ディスプレイもメニューボードと同期しているため、同じ画面を見ながらお客様と会話でき円滑なオーダーに貢献しています。

オーダーのやり取りにはワイヤレスコミュニケーションシステムを使用。担当スタッフがオールインワンヘッドセットWX-CH457を装着し、メニューボードに設置されたスピーカーマイクWX-CS460を通してお客様から注文を伺います。ドライブスルーは通常3名のスタッフで担当しており、WX-CH457は最大4台で同時通話が可能のため、全員でお客様の声を聞きながら業務に当たることが可能です。また、スタッフ間の指示伝達にも活用でき、スピーディでミスのない商品提供をサポートしています。

「ブルーシールは期間限定フレーバーが多いため、検討当初からメニューボードはデジタルサイネージにしたいと考えていました。AcroSign®ではPCから一括でコ

ンテンツを差し替えられるので、現場スタッフに負担をかけず、すぐに最新メニューで営業を開始でき助かっています。また、ヘッドセットやメニューボードのスピーカーの音声がクリアなため、お客様とのコミュニケーションも非常にスムーズに行えています。今回は竣工後すぐのオープンだったため、店舗スタッフには本部社員からのOJTでオペレーションを習得してもらいました。当社初の取り組みにスタッフも不安を感じていたようですが、サイネージもヘッドセットも操作が分かりやすく、短期間で運用を軌道に乗せることができました。ドライブスルーを始めたことで、仕事帰りの男性のお客様など、より幅広い客層の方に気軽に来店いただけるようになりました」と山城様は語ります。

個性的な客席に映像・音響機器を導入

2階客席とシームレスにつながった「シアタールーム」では、液晶レーザープロジェクターPT-MZ882Jを用いて古い映画を投写し、くつろぎながらアイスクリームを楽しめる空間を実現。また、20cm 2ウェイスピーカーWS-AR080-Kも備えており、特設のイベントスペースとして活用することも可能です。予約制の個室「パーティールーム」には予約客が自由に利用できる設備として、液晶ランププロジェクターPT-VW360JとWS-AR080-Kを設置。音と映像で思い出に残るワンシーンを演出できます。

お客様の声

地元・沖縄を代表する企業を目指す

7月末のオープン以降、非常に多くのお客様にご来店いただいています。リニューアル以前と比較して2倍近い売り上げを実現しており、内10～15%をドライブスルーが占めるなど、とても良いスタートを切ることができました。時間をかけてコンセプトから練り上げた店舗のため、この様に結果を出せたことを嬉しく感じています。今後は店舗デザインやドライブスルーの導入など、牧港本店のノウハウを県内外にシェアし、一層お客様に喜んでいただける店舗づくりに取り組んでいきたいと思ひます。これからも「アイスがもたらす、笑顔のために」の理念のもと、「沖縄といえればブルーシール」と言っていただける企業を目指し挑戦を続けていきます。



フォーモスト ブルーシール株式会社
店舗運営部
課長 山城 純一 様

※所属は納入時のものです。

納入機器

- デジタルサイネージ「AcroSign®」…………… ×1式
- オールインワンヘッドセット WX-CH457…………… ×5台
- センターモジュール WX-CC411A…………… ×1台
- スピーカーマイク WX-CS460…………… ×2台
- RAMSAデジタルパワーアンプ WP-DA202…………… ×2台
- 液晶レーザープロジェクター PT-MZ882J…………… ×1台
- 液晶ランププロジェクター PT-VW360J…………… ×1台
- RAMSA 20 cm 2ウェイスピーカー WS-AR080-K ×4台

